



青い空 緑の山と風  
 黄色のうねりは  
 人類の理想 文化を表わす。  
 それらが混然一体調和して  
 ロータリーの理想に向って  
 昂って行く姿を示している。



# Weekly Report

クラブの標語 **多摩の礎となろう**  
 ...I serve の精神で...

◎幹事報告 幹事 村上 久

例会変更について、10月15日は通常例会  
 19日~20日は親睦旅行をかねた夜間移動例会です。  
 特に注意して頂きたいのは22日は振替え休会です。  
 29日は夜間例会ですでお間違いない様をお願いします。  
 本日は例会臨時変更のお知らせが東京粕江RCから来てい  
 ます。

- ① 平成9年10月24日(金) ⇨ 26日(日) ~ 27日(月)  
親睦旅行 熱海 百万石
- ② 平成9年11月21日(金) 午後6時「紀伊国屋」  
年次総会
- ③ 平成9年12月5日(金) 夜間例会 杉地フェリー・ハイット  
「年忘れ家族親睦会」

## 第337回例会報告 (10/8)

(1997年~1998年度第14回例会)

司会 SAA委員会 森田 舞子  
 ◎点鐘 会長 吉澤 洋景  
 ◎ロータリーソング「奉仕の理想」  
ソングリーダー 津守 弘範  
 ◎お客様紹介 会長 吉澤 洋景  
地区職業奉仕副委員長(東京駒場RC) 松崎 勝一様

◎会務報告 会長 吉澤 洋景  
 先週戸田会員のお母様をご逝去されました。ここに慎ん  
 でご冥福をお祈りし黙とうを捧げたいと思います。  
 戸田会員挨拶：先週の例会の日朝突然亡くなったもので欠  
 席の通知も何もかも忘れまして、自宅で亡くなったと言う  
 ことで警察の鑑識とかいろいろな手続きがありまして半日以  
 上警察の係りに取られてしまひまして失礼いたしました。  
 まだ雑務が若干残っていますが先週黙って欠席しまして気  
 になって出席しました。沢山の皆様にご会葬頂きまして本  
 当に有難う御座いました厚く御礼申し上げます。

## 委員会報告

◎ニコニコBOX 親睦委員会 根本 泰守  
 吉澤 洋景…松崎勝一様本日の卓話ありがとうございます。  
 村上 久…松崎様ようこそ本日は卓話有難うございます。  
 桧垣 昭…相模原に分院をだしますので。  
 北村 幸彦…長野県新幹線も開業して便利になったので出  
 席率も上げるよう努力します。  
 田中 寛…天気よし。  
 橋口 洋三…ようやくグリーンジャケットが来週(10/15)  
 出来ますのでよろしくお祈りします。  
 森田 舞子…親睦旅行欠席の為、昨日親クラブへ行ってきました。  
 遠藤 立一…誕生日です。ニコニコか? シクシクか?  
 小泉 博…山崎さんこんど遊びに行きます。  
 本日合計 金22,000円(累計 392,517円)

### 東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会 長：吉澤 洋景      委 員：福島 達也・伊澤ケイ子  
 幹 事：村上 久      加藤喜三郎・小泉 博  
 会報委員長：田畑 博      大熊 将夫・宿院 利幸  
 副委員長：中山順一郎      高村 弘  
 例会場 京王プラザホテル多摩(たまつばき)

事務局：東京都多摩市落合1-43  
 京王プラザホテル多摩 561号  
 TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会日 毎週水曜日12:30 月の最終例会18:30

◎出席報告

出席委員長 佐伯 和廣

会員総数 56名  
出席義務者数 54名 (出席免除者2名)  
出席者数 46名 欠席者 8名  
本日出席率 88.89% (48/54)

10/1	訂正出席率	85.19%	(46/54)
9/24	最終訂正出席率	90.74%	(48/54)

欠席者 猪股 末男 中山 恒武 小形 勝子  
宿院 利幸 高野 範城 中山 登  
補填メークアップ 森田 舞子 10/7 東京多摩RC

◎職業奉仕委員会

横倉 舜三

今月は職業奉仕月間と言うことで本日地区の副委員長であります松崎様の卓話を頂くことになっております。よろしくお願ひいたします。

絆工房のほうですが次回10月15日に小城会員を中心として進めて行きたいと思ひます。ご参加の程よろしくお願ひいたします。

◎ゴルフ同好会部長

足立 潤三郎

どうも皆さん今日は。ゴルフ同好会のほうからご案内を申し上げます。暑からず寒からずゴルフされる皆さんにとりましては非常に楽しい時期ではなからうかと思ひます。ゴルフの調子は如何でしょうか。じつはこの19日です当クラブの移動例会がございますがこの移動例会にからめまして同好会のほうでは19日富士レイクサイドカントリークラブ10時35分スタートでございます。それから20日(月)富士桜カントリークラブ8時35分スタートでございます。移動例会にからめましてゴルフをやりながら更なる親睦を深めると言うことでございます。時間等お間違ひのない様ひとつ宜しくお願ひ致します。

◎クラブ会報委員会より

10月22日の例会は(10月19日の移動例会)となりますので週報の発刊は10月19日と10月29日の併合発刊となります。ご了承ください。

◎点 鐘

会長 吉澤 洋景

週報10月1日の卓話のなかで「国成留学生」とあるのを国費留学生と訂正をお願ひ致します。

◎卓 話

第2750地区職業奉仕委員長 松崎 勝一様



皆さん、今日は、ご紹介頂きました松崎でございます。多摩センターの駅を降り、大通りにはパルテノン風の建物があり、良い町です。またこの例会場もホテルの中のりっぱな所にあり良い所でやっているなあと言う第一印象がありました。

余談にはなりますが3年ぐらい前に地区の会員増強委員長を命じられその時分会員が6,000名になって、記録的な数字で積み上げてきたのですが、確か6,000名が一時バブルの影響で減り、その時に会員増強を各クラブにお願いをしたのですが、その中で私のクラブにも女性会員がいましたが、こちらのクラブにも何名かの女性会員がおられました、華やいだ雰囲気だと思ひます。

さて私の今月の話は、月間だと言うことでロータリーの職業奉仕についてと言う題がついておりますが、私はロータリー暦20年程ですが、こちらに出席免除会員が2名おられるところからしますと、私より先輩の会員の方もおられる様です。その方々の前でお話すると言うのは大変僭越でございますが、職務柄、私なりの話をさせていただきますので、お許しを頂きたいと思ひます。

「ロータリーの職業奉仕」ですが、色々な方が色々な事を書いていますし、色々な事をのべています。こう言った立派な本もあるんです。「ロータリーの職業奉仕」と言う立派な方が書いた参考本もあります。今月は月間と言う事で「ロータリーの友」を皆さんもお読みですが、パストガバナーの方が書いたり、当地区ではガバナー月信で松坂さんが一ページにわたって述べておられたり、しています。

これを読んで頂けば良いわけですが、私もそんなに研究していませんので、これを読んで皆さんどうでしょう? 解ったような解らない様な所があると思ひます。

したがいまして、これから話す私の話も、そんな事に成りかねませんので、私なりに話をさせていただきます。また題

が題ですのでちょっと堅苦しい話になりますが、お許しいただきたいと思います。

「ロータリーの職業奉仕」と言うことはロータリークラブがどう言うクラブかが良くわかれば、私は職業奉仕とはどう言うことかが解ると思います。そう言う関係だと思えます。反対に「職業奉仕」が解ればロータリークラブが何であるかの一部が解ります。こう言う必然関係があると思えます。ではロータリークラブと言うのはどんなクラブであるのか？それぞれ皆さん勉強はなさったし、イメージを持ってこうやって毎日集まって実践なさっているわけですから、よく解って頂いてると思います。…なかでもこのロータリークラブの職業奉仕と言うのは解りにくいと言う人が多い様です。それは、大変おこがましいですが、私に言わせると「ロータリークラブ」の理論思想が足りないと思えます。「職業奉仕」はこう言うものだと思えづけて、また毎年こうやってロータリーの職業奉仕とは何か？とか、新入会員の方には勿論お話を理解していただくことは必要だと思えますが、一定のロータリアンのキャリアを持っている方々に、毎年「ロータリーの職業奉仕」で何だろうか？なんて私が出て来ましてお話をすることは無いと思うんですが、そう言う意味で良い悪いは別にしてロータリークラブの理論思想が足りないと思はばったいんですが常々そう思っております。

それでは、なぜ解りにくいのか、私の考えかたですとマルクスが「資本論」を書いたそれを下敷きにして社会主義革命を行ったソビエトですが、綿密な理論的な体型があってその体型を実際に運用すると言うことであって、国家の形成なり運営じゃないんですね（ロータリークラブというのは）綿密なものではないんですね。

それが理解できないものの一つ。それからもう一つは、アメリカのシカゴで発祥したクラブですから、プロテスタントの国で始まったクラブですから、やはり職業と言うものについて信仰の職業感と言うのがあります。これは声高に言うわけには行かないですが、それは根元にあると思えます。だから日本人は東洋でありますから、プロテスタントの宗教感にもとづく職業感と言われても一つピンとこない所があって、私もこれが解りにくいと言うことになっている様に思えます。そこでこれを解る為にはロータリークラブの歴史をたどって見て、ロータリークラブはどの様に作られて来たのか？どう言う風に訂正されて今日に至り、

書式が形成され、組織活動はどうやって行っているか、たどって理解する方法がどうしても欠かせない事ではないかと思えます。

それで皆さんと一緒にそれをおさらいさせて頂きたいと思えます。ちょっと堅苦しくて恐縮ですがお許し願います。ご承知のように1905年にポールハリスが弁護士ですけれども、石炭商と鉱山技師と洋服屋との4人でシカゴでロータリークラブと言うのを発足させたと言うことですね。この段階で皆さんはよく耳にしたことは何回もあると思えますが、ユーチクラッチマイバックと言うことで、私の背中をかいてよ。お互いにかきこみましょうと言うことで始まったクラブです。つまりお互いの職業を通じて相互扶助、互助会なんですね。ですから当初例会は2週間に一回だった様です。この2週間の間にメンバー間でどう言う取引をしたか「取引書」まで作ってあたらしいです。誰と誰、AさんとBさんの間でどう言う取引があって売上がいくらだと言うものまで幹事さんがメモしていたらしいです。そしてお前そんなに取引したのだから沢山儲かったらうと言う事で「ニコニコBOX」みたいなものに入れなさいと言うことです。会費も高かったらしいです。それで会費が高いじゃないと苦情が出ると、何いってるんだ、お前ら選ばれて一業種一人と言うことで会に入れたんじゃないかと、入ってそれなりの利益を得ているじゃないか。会費が高いのは当たり前だよと言う説明があり、それじゃしかたがないと納得していたようです。したがって一年間でシカゴロータリークラブは200人になった。ところが早くも翌年の1906年にはドナルドカータと言う人の入会をめぐってひと騒動起きたと言うことです。それはどう言う風かと言うと、そのカータさんと言う方が立派な方でロータリークラブと言うのは会員以外の人に利益になることをするクラブかと思いましたが、そうじゃなく会員の為の利益になることをするクラブでは将来性がない。利己的なクラブだからと言うことで入会を拒否されたんですね。それでも皆が入りたいが一クラブ一業種一人ですから、大勢の人が入りたのに入れたい。入会を拒否されたと言うことで大分ショックを受けたポールハリスさん。これだけの組織を作った人ですから、賢明な人だったと思えますが、気づかなかったと言うことで運営方針を変更しようと考え、理論家ではなくむしろ実務家だったポールハリスさんは、2人の理論家をスカウトしました。1人が現在の組織の形を作

り上げた人ケスレー・ペリーともう1人がロータリーに哲学をもたらした（職業奉仕の精神を植え付けた人）アーサー・フレデリックシェルドンでした。そして哲学の精神を植え付け、職業奉仕の理論を植え付け、考えて作られたのがあまりにも有名な標語「フィートロフィモットフルサブヒズフェローベスト」と言う理念です。でもこの時はまだサブヒズフェローと言うことで自分の友達に最もよく奉仕する人はもっと多く利益が得られると言う標語なのです。だからまだ身内で助け合うと言う尻尾がまだ取れていませんでした。標語はその時その時の現状にあったものに改善していく時期だったかと思われませんが、1908年翌々年ぐらいになるとヒズフェローが取れてヒーブラフトスモストフーサブベストと言う標語になって、今日皆さんがロータリアンだったらいつでも聞かされている標語に固まったのです。

それでこの標語についても解釈が色々あるのですが、最もよく奉仕する人が最も多くの利益を得る。直訳すると最も多く奉仕する人、自分の商売ですから、最もよく奉仕する人、要するに職業で社会に奉仕する、あるいは従業員誰でもいいんですけど、一言で社会に対して奉仕する人は最も多くの利益を得られるんだよと言う事です。だから他の同業者に比べて社会の為に奉仕奉仕の精神で商売やっている人は職業が廃るはずが無と、益々盛んになると言う意味で、直訳すればそう言うことです。多く得られると言うことは経済的利益を得られると言うことを含んでいるのです。だけど果たしてどうだろうか？疑問を持つ人も居ないことはないと思います。この通り本当に実践をしたらその職業は未来永劫栄えるだろうか？利益を得られるだろうか？現実になるとちょっと問題があります。が世のため人のため奉仕をしたところによって喜びを得られると自分の職業は世の中があって初めてあるわけですから社会から恩恵を受けてるんですから、社会に対して多く返す人が一番偉いと言うことになるのです。丁度時間が来ましたので、まららない話でしたが、ご静聴ありがとうございました。

（担当 加藤）

